＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	北山杉　京あいの家
グループの名称	北山杉　京あいの家づくりの会
直近採択グループ番号	06-0659-0509

（グループ代表者）

代表者名	松村　達　　代表者印
代表者所属先	有限会社ニコー環境建設
代表者所在地	京都府京都市右京区西院中水町
代表者電話番号	075-325-0225

（グループ事務局）

事務局事業者名	OSMネットワーク株式会社
事務局担当者名	大隅　健史　　印
事務局郵便番号	615-0043
事務局所在地	京都府京都市右京区西院中水町18番地4
事務局電話番号	075-311-4125
事務局FAX	075-311-4127
事務局担当者E-mail	osm4125@gmail.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	北山杉　京あいの家
２．グループの名称(必須)	北山杉　京あいの家づくりの会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0659-0509
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	京都府、滋賀県、大阪府、奈良県、福井県など近隣各県
５．結成年(必須)	2012　　年
６．グループ代表者名(必須)	松村　達
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社ニコー環境建設
８．グループ代表者所在地(必須)	京都府京都市右京区西院中水町
９．グループ代表者電話番号(必須)	075-325-0225
１０．グループ事務局事業者名(必須)	OSMネットワーク株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	大隅　健史
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	615-0043
１３．グループ事務局所在地(必須)	京都府京都市右京区西院中水町18番地4
１４．グループ事務局電話番号(必須)	075-311-4125
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	075-311-4127
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	osm4125@gmail.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	4	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	5	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	11	
Ⅶ．木材を扱わない流通	2	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	3	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積		棟	
				㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	3/1以上の住宅事業者に行き渡るように配分するが、採択数量に余裕がある場合は、補助対象の建築請負契約が成立した日順に配分する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
38	Ⅰ － 2	いしづち森林組合		793-0030	愛媛県西条市大町1211	0897-56-0180
23	Ⅰ － 3	大森木材株式会社		441-1338	愛知県新城市一鍬田字目記1-8	0536-26-1670
8	Ⅰ － 22	有限会社タカノ		319-3366	茨城県久慈郡大子町大沢686	0295-74-0016
8	Ⅰ － 23	株式会社ヨシナリ林業		319-3361	茨城県久慈郡大子町頃藤3498-1	0295-74-1397
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
34	Ⅱ － 4	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
33	Ⅱ － 5	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867-44-2695
38	Ⅱ － 6	株式会社サイプレス スナダヤ		793-1101	愛媛県西条市小松町新屋敷甲1171-1	0898-72-2421
26	Ⅱ － 7	上野銘木店		601-0536	京都府京都市右京区京北塩田町屋敷畑7	075-854-0956
8	Ⅱ － 24	宮の郷木材事業協同組合		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-25	0294-70-3901
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
34	Ⅲ － 4	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
26	Ⅲ － 8	OSMネットワーク株式会社		615-0043	京都府京都市右京区西院中水町18番地4	075-311-4125
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
23	Ⅳ － 3	大森木材株式会社		441-1338	愛知県新城市一鍬田字目記1-8	0536-26-1670
25	Ⅳ － 9	ボラテック西日本株式会社		520-3405	滋賀県甲賀市甲賀町隠岐2403-17	0748-88-6551
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
26	Ｖ － 10	株式会社デザオ建設		607-8357	京都府京都市山科区西野櫃川町５０－１	075-594-0666	○	
26	Ｖ － 11	株式会社　成幸不動産		616-8266	京都府京都市右京区梅ケ畑中田町4-10	075-881-7340	○	
26	Ｖ － 28	堀二級建築士事務所		621-0802	京都府亀岡市北河原町1丁目4　19－204	0771-25-2820	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							11	○	○
26	Ⅵ － 10	76644	株式会社デザオ建設		607-8357	京都府京都市山科区西野櫃川町50－1	075-594-0666	○	
26	Ⅵ － 12	76788	有限会社　京都美環		602-0006	京都府京都市上京区小川通寺之内上る禅昌院町648番地ガーデンハイツつげ103号	075-417-1888	○	
26	Ⅵ － 13	76733	西陣建設		601-1374	京都府京都市伏見区醍醐西大路町54	075-572-3339	○	
26	Ⅵ － 14	76775	有限会社　イシダ住建		612-0049	京都府京都市伏見区深草中ノ島町38－29	075-645-1778	○	
26	Ⅵ － 15	76783	有限会社　ニコー環境建設		615-0043	京都府京都市右京区西院中水町18番地	075-325-0225	○	
26	Ⅵ － 16	76560	株式会社　アール・イー・ホーム		615-8202	京都府京都市西京区松室吾田神町167番地	075-392-8996	○	
26	Ⅵ － 17	76747	大登建設株式会社		615-0055	京都府京都市右京区西院西田町87－1	075-311-3366	○	
26	Ⅵ － 18	76754	津田工務店		616-8392	京都府京都市右京区嵯峨小倉山堂ノ前町24-1　ハイツ小倉山106	075-882-2077	○	
26	Ⅵ － 19	76585	株式会社　上村組		600-8456	京都府京都市下京区天使突抜4丁目462番の1	075-343-3333	○	
26	Ⅵ － 20	76777	有限会社　ケイエスアイ		604-8851	京都府京都市中京区壬生上大竹町15－6	075-822-6677	○	
26	Ⅵ － 29		山野工務店		615-8223	京都府京都市西京区上桂前田町1-3	075-392-8745	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
26	Ⅵ － 10	76644	株式会社デザオ建設	55 戸	50 戸	29 戸	30 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	4以上		○	○
26	Ⅵ － 12	76788	有限会社 京都美環	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
26	Ⅵ － 13	76733	西陣建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	3以下			
26	Ⅵ － 14	76775	有限会社 イシダ住建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
26	Ⅵ － 15	76783	有限会社 ニコー環境建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
26	Ⅵ － 16	76560	株式会社 アール・イー・ホーム	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
26	Ⅵ － 17	76747	大登建設株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
26	Ⅵ － 18	76754	津田工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
26	Ⅵ － 19	76585	株式会社 上村組	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
26	Ⅵ － 20	76777	有限会社 ケイエスアイ	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
26	Ⅵ － 29		山野工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡		

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
26	Ⅶ － 19	株式会社 上村組		600-8456	京都府京都市下京区天使突抜4丁目462番の1	075-343-3333
26	Ⅶ － 21	株式会社 北川造園		616-8417	京都府京都市右京区嵯峨大覚寺門前六道町9	075-871-1037
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
26	Ⅷ － 25	山本裕之司法書士事務所		602-8144	京都府京都市上京区藁屋町535-7	075-841-2696
26	Ⅷ － 26	小野土地家屋調査士事務所		602-8144	京都府京都市上京区藁屋町535-7	075-496-9995
26	Ⅷ － 27	行政書士池上法務事務所		612-0038	京都府京都市伏見区深草仙石屋敷町6-3鳶コーポ3F	075-641-2431
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 北山杉　京あいの家	（地域型住宅供給対象地域） 京都府、滋賀県、大阪府、奈良県、福井県など近隣各県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 北山杉　京あいの家づくりの会	（結成年） 2012　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0659-0509	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	北山杉を床材・化粧柱・腰壁などに利用した木のぬくもりのある癒しの空間を持った住宅の供給と信頼の向上。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	寒暖の差が激しい京都でも快適に過ごせる省エネ（25年度基準）基準を満たした低炭素型住宅の供給と技術の向上。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	*北山丸太を化粧材として使用する。　【流通時の納入伝票若しくは出荷伝票を添付する】 *許容応力度設計の実施を必須とする　【住宅性能評価証と許容応力度設計図書及び、第三者機関の検査を受け、それらが発行する証明書を添付する】	◎
④ ①～③の背景	京都は、独自の厳しい底冷えの冬と、夏蒸し暑い高温多湿の気候である。歴史と伝統が強く息づく京都に於いては、景観に関する市民の目も非常に厳しく、京都市民の町衆の力、自治意識は非常に強い。また観光都市として、景観条例が厳しく規制されている。京都の北山ブランドの認知度が高く、京町屋の床材として過去から広く使われてきた。京あいの家でも、北山丸太のブランドを広めていきたい。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	地元の中小住宅生産者による構成員のグループとして、近隣住民へのグリーン化事業の窓口としての、認知度を高めるために地域イベントの参加、紙媒体による広告、及び、ホームページの開設を進める。 また、子育て家族を支える三世帯同居の環境づくりを目指す	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：地域型住宅に使用する建材の選定による標準仕様の提案を行い、グループ内への新商品等の情報提供を図る。	○
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：省エネ建材を出来る限り使用する様取り組む。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：標準仕様の提案と提供を図る。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：住宅設備機器及び資材に於ける、共同購入契約の締結によって、設備コストの低減を図る。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：共同購入契約による、コストの低減を図る。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：長期優良住宅の施工件数の増加。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：各構成員が事例情報を共有指導を行う。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：構成員の知識の向上の研修と材料、仕様・構法などの情報の共有。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：受注から維持管理までの説明書（施主向け・事業者向け）の作成と、それに伴う普及啓発活動。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：施主向けの住まいづくり相談の実施と建設過程やコストの透明化。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：維持管理委員会を設置し、上記取り組みを実施。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：構成員に対して週休2日制導入を指導。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：施工業者と情報交換及び他のグループと連絡。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：施工業者に加入を指導。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：現場において、火の始末、ヘルメット・安全靴着用の徹底。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	*地質に応じた地盤調査を実施し選定する　【地盤調査証明書を添付する】 *住宅瑕疵担保保険に加入する　【保険証券の写しを添付する】				◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）北山杉　京あいの家	（地域型住宅供給対象地域）京都府、滋賀県、大阪府、奈良県、福井県など近隣各県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）北山杉　京あいの家づくりの会	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0659-0509	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：受注から維持管理までの説明書に基づく、維持管理計画書と点検マニュアルの作成。【引き渡し後30年後までの維持管理計画書の策定。】	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：住宅瑕疵担保責任保険に加入し、第三者機関に対し『設計図書等の履歴管理』の管理を委託。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局でも保管することで、確認を行う。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関と設計者で確認を行う。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：構成員参加の地域で行われる住まい関するイベント、また、各構成員による個別イベント等の定期な開催。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：各業種に於いて、複数社の構成員で構成することで万が一に備える。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：各業種に於いて、複数社の構成員で構成することで万が一に備える。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：今後各種セミナーに積極的に参加することや、外部講師を招き勉強会を開く。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			施工に関しては、グループ内に多数の工務店がいることと、住宅瑕疵担保保険への加入でバックアップできているが、特に設計及び勉強会を担当できる会社が少ない。今後各種セミナーに積極的に参加することや、外部講師を招き勉強会を開く。			○

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：会員向けの講習会、意見交換会などを開催。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：リフォーム需要へのタイプを視野に入れた、手刻み加工の仕事の確保。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：京町屋住宅の伝統と警鐘の技術の向上のための研修会。構造見学会に併催。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：グループ内施工者構成員での同業種間でディスカッションの場を定期的に設け、合理化案を構築する。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　10		今年度の参加目標人数　1	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　0		今年度の参加目標人数　0	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：グリーン化事業に関する建築に関わる構成員に於いては、基本的に省エネ技術講習の本年度内受講を義務つける。	○
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			地域型住宅の仕様説明会、技術研修会などへの参加。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）北山杉　京あいの家	（地域型住宅供給対象地域）京都府、滋賀県、大阪府、奈良県、福井県など近隣各県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）北山杉　京あいの家づくりの会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0659-0509	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材（柱、梁、桁、土台）	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：事務局が中心となって、戸別訪問や電話連絡、勉強会を中心に情報が共有できる体制をとっている。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　計画戸数15戸（長期10戸、低炭素5戸）に於いて、一戸当たり60%以上使用	○
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　景観に応じた京都らしい家づくり。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　寒暖差のない快適に過ごせる次世代省エネ住宅。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　景観にあった家づくり。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　京都の和住宅要請を重視。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 北山杉　京あいの家	（地域型住宅供給対象地域） 京都府、滋賀県、大阪府、奈良県、福井県など近隣各県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 北山杉　京あいの家づくりの会	（結成年） 2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0659-0509	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

・CLT(合法樹)も視野に入れて構造仕様にて注文があれば、採用し説明を行う、それにより優良が生かされる。
・非木造住宅の、将来的に増やしていく。
・在来工法とCLTを絡ます住宅及び非木造住宅に挑戦していく。
・CLTを用いた住宅の、設計士・施工者及び顧客に対し構造見学会を実施していくことで、理解とPRをしていく。但し、北山杉は化粧材として必ず、大抵一本を使用するよう　顧客に理解浸透させていく。
　また勉強会も告知、設計施工者との取り組みを考える。
・子育てを家族で支える、三世帯同居などCLT構造法で同居しやすい環境づくりと、省エネルギー化を視野に入れて考えて行く。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。